

432 ホタルの飼育と放流・放遊により伝承する水害の記憶

取組主体【掲載年】	法人番号	事業者の種類【業種】	実施地域
長崎市立伊良林小学校ホタルの会 【平成 29 年】	-	その他事業者 【教育・学習支援事業】	長崎県

1 取組の概要

- 長崎市立伊良林小学校ホタルの会は、児童・教員、PTA 会員、PTA 会員 OB など、地域住民の有志により構成され、ホタルの放流・放遊を通して、長崎大水害の記憶を次代に引き継ぐ活動を 35 年間継続している。
- 被災者が推進メンバーから引退しても、子どもたちによって、災害を伝承する機会をつくることで、災害を風化させず、地域の災害意識の低下を防いでいる。



▲長崎大水害についての発表

2 取組の特徴（特色、はじめたきっかけ、狙い、工夫した点、苦労した点）

水害後の大規模な河川改修でなくなったホタルを、放流することで災害伝承

- 昭和 57 年 7 月 23 日、長崎県中部から南部に停滞した梅雨前線は、降り始めから翌 24 日までの総雨量 572mm の降雨を記録した。観測史上最大の 1 時間で 187mm を記録しており、土石流や山崩れなどが各地で多発し、国道 34 号の寸断等長崎県では死者・行方不明者 299 人の被害をもたらす未曾有の大災害となった。伊良林小学校区を流れる中島川も氾濫し、源流部にあたる御手水川も鉄砲水が発生した。家が流され、伊良林小学校に通う児童 3 名、保護者 7 名が亡くなった。
- 水害への対策として中島川では大規模な河川改修が行われたが、それを機に以前はみられたホタルの姿がみられなくなった。同会の発起人は、川にホタルを放流することで、被害者の慰霊と水害の記憶を次代に引き継ぐことを考え、長崎水害を語り継ぎ防災に関心を持ってもらうことを目的に、水害の翌年昭和 58 年 5 月に同会を設立した。以来、小学校でホタルを育て、年に一度、中島川にホタルを返す活動を継続している。
- 同会は、5～6 年生を中心に構成されるホタル委員とともに毎年 5 月末にホタルを採集して校内で産卵・飼育し、秋に中島川に放流する。また、6 月初旬ホタル飛翔の時期に学校体育館で、地域住民、児童生徒約 400 名が集まり「放遊慰霊会」を開催し、映像などを用いながら水害の被害や防災への備え、環境の大切さなどを語りかけ、水害で亡くなられた人に思いを馳せ、ホタルを校庭に放遊している。一連の活動費は PTA や有志からの寄付によりまかなわれている。

任期のない地域住民による教育によって長期間継続する

- 小学校の活動として長期間継続している背景として、同会が任期のある教職員に継続的にホタルの飼育方法や小学生たちへの教え方や関わり方を伝授していることが挙げられる。

3 取組の平時における利活用の状況

- ホタル委員の児童は飼育を通じ、ホタルの産卵、孵化、脱皮、上陸、羽化といった生態観察を行う。
- また、全校生徒に呼びかけ、中島川や水源地の清掃や水質検査等の環境活動に取り組んでいる。



▲中島川にホタルを返す小学生

4 取組の国土強靱化の推進への効果

- 災害伝承が小学校のカリキュラムに組み込まれることで、地域の水害に対する意識を高く維持している。35年にわたり継続され、水害時、子どもだった被災者が、災害伝承する側に回ることで被災の記憶が、世代を超えて伝承し続けられるサイクルが形成されている。

5 防災・減災以外の効果

- 同会発起人は同校小学3年生を対象に、ホタルをはじめとした地域の自然環境について教える「環境教育」という授業を行っている。こうした授業やホタルの飼育を通じ、子どもたちが生命の尊さを深く考えるようになったと同会は考えている。
- さらにこの会の活動が中心となり、市内各地域でホタルに関わっている人々が集まり平成10年「長崎ホタルの会」が発足した。小学校14校、15自治会、対象河川14等と活動の輪は拡大している。平成20年6月には「第41回全国ホタル研究会」が長崎市で開催された。

6 現状の課題・今後の展開など

- 同会は活動推進メンバーが不足しており、後継者を育成することが課題となっている。
- 既に上流側では蛍が定着してきてはいるが、下流側でもかつて当地域が蛍茶屋と呼ばれていたように、蛍が定着することを願って、今後も活動を継続する。
- 水道水では幼虫が育たないことから、井戸水を汲み上げたビオトープの計画が地域にあるなど一連活動が浸透している。

7 周囲の声

- ホタルというはかない生き物の飼育を通じて、子どもたちが自然環境保全の大切さや、「いのち」について考える。豪雨災害で失われた「いのち」について思いを馳せ、自然は牙をむくこともあると知り、自分の身を守る術を考える。35年間の取り組みに敬意を表し、今後も続いていくことを願う。(報道機関)